

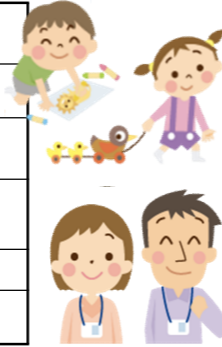
施設整備のポイント

施設整備においては、目視点検が容易であること、高耐久な建材・工法を用いて建物の長寿命化を図るとともに、CO2削減やランニングコスト低減に配慮した省エネルギー効果の高い設備機器を選定していきます。

また、改修・改築では、保育・教育環境の変化への対応や、防犯対策、防災機能の強化、バリアフリー、地球環境への配慮対策なども検討します。

表 施設整備に合わせて検討する項目（案）

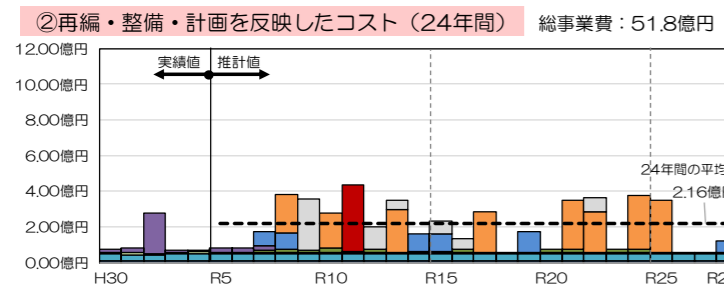
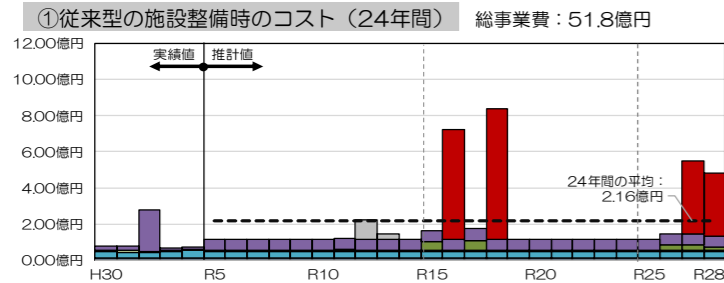
質的整備	保育・教育環境	<ul style="list-style-type: none"> 保育・教育方法の変化にともなう改修 内装の木質化 湿式トイレの乾式化・便器の洋式化
防犯・防災	防犯対策	<ul style="list-style-type: none"> 正門や敷地出入口など職員が目が届きにくい場所に防犯カメラを設置 敷地内外の領域が不明確な部分は、フェンス改修等により領域を明確化
	防災機能（一次避難が困難な場合）	<ul style="list-style-type: none"> 災害時でも一時的な避難に対応できる設備・資材の整備 災害時を想定したトイレ等の衛生環境の整備
	非構造部材転倒・衝突対策	<ul style="list-style-type: none"> 天吊式の照明や空調、壁掛け式スピーカー等の落下防止対策 地震等によりガラスが割れて飛散しないようフィルム貼りをするなど、二次被害の拡大防止対策 家具や建具等へのコーナガード設置や指詰防止策
バリアフリー		<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインの導入など、だれもが利用しやすい施設への整備（多目的トイレの整備、スロープや自動ドア等の整備）
地球環境への配慮		<ul style="list-style-type: none"> 自然エネルギーを導入した環境配慮対策やエコマテリアルの積極利用 メンテナンス性の向上や高耐久な建材を使用し、環境負荷低減を図る



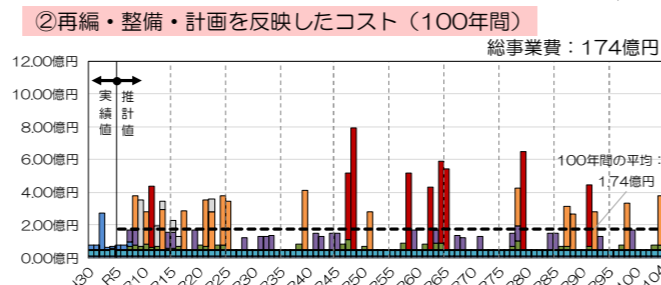
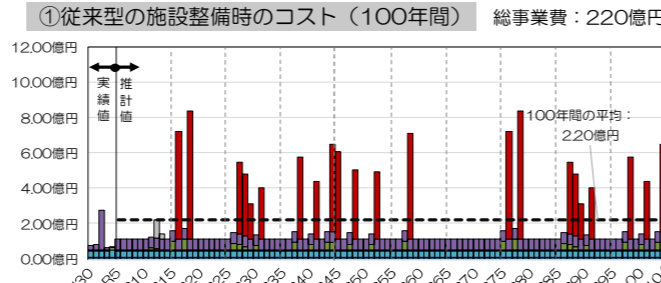
再編・整備計画を反映したコスト比較

従来の施設整備費と再編・整備計画を反映した場合の施設整備費を比較すると、24年間のコストは変わらないものの、保有面積は約37%削減となります。また予防保全型と再編を組み合わせた場合、従来型の施設整備よりコストが平準化でき、計画期間より長い期間で見ると総事業費は下がる結果となります。

（計画期間内の施設整備費の比較）



（100年間の施設整備費の比較）



働き方の多様性は広がりつつあり、子どもたちや保護者が安心して暮らすためにも、保育・教育分野におけるサービスは切れ目なく提供される社会が求められています。

本市では引き続き、地域の協力体制や広域連携などを視野に入れつつ、保育サービスの充実を図っていきます。



〒441-1392
 新城市字東入船115番地 1階
 新城市役所 健康福祉部 子ども未来課
 TEL：(0536) 23-7622
 FAX：(0536) 23-7699

令和6年7月



新城市こども園再編・整備計画 概要版

新城市のこども園は、人口減少にともない利用率の低下や保育士不足による保育サービスの維持が困難になりつつあります。また、施設の老朽化といった課題もあり、長期的な視点をもった計画的な再編・整備が求められています。持続可能なこども園の実現を目指すため、具体的な再編・整備計画である「新城市こども園再編・整備計画」を策定しました。

本市では、令和3年度に「新城市こども園整備指針」を策定し、施設の再編・整備の基本的な考え方を示しており、本計画はこの指針にもとづいて策定しています。

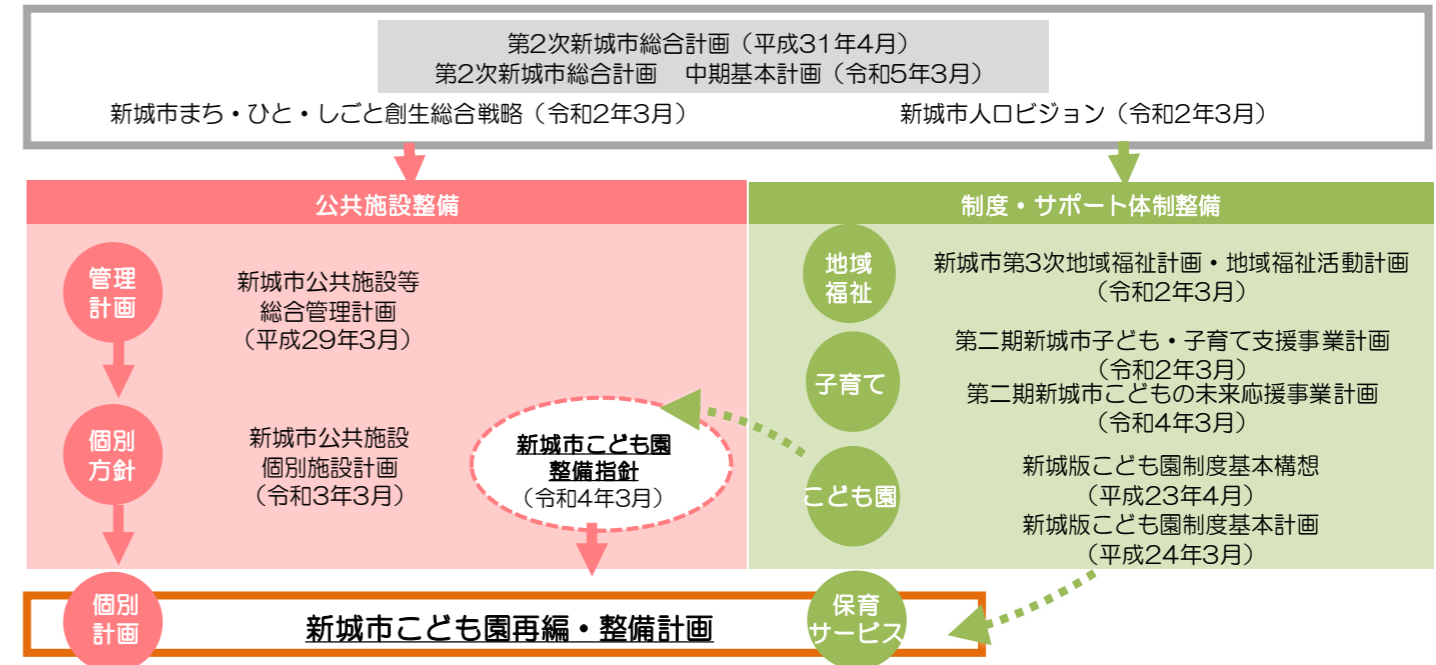


図 本計画の位置づけ

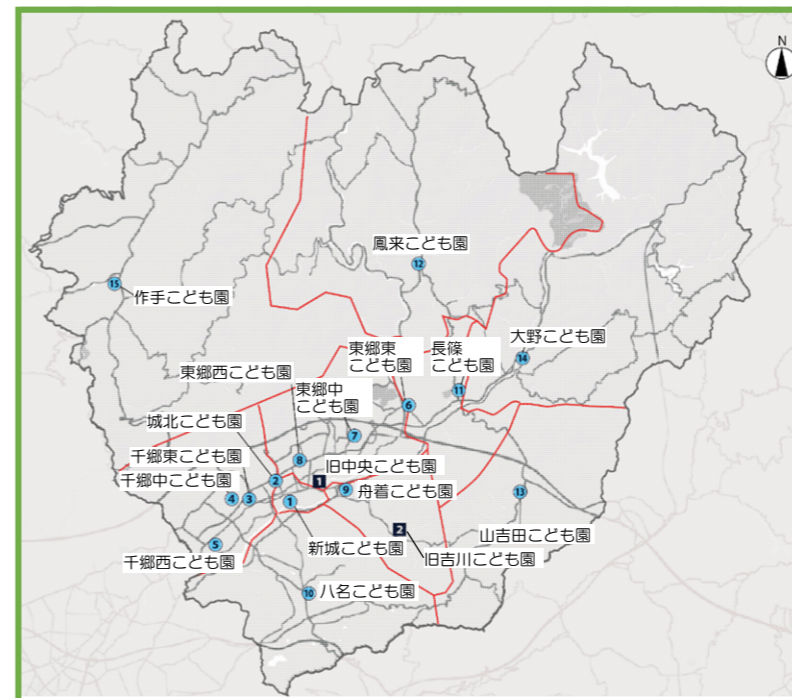


図 各こども園の位置図

新城市こども園整備指針(抜粋)

- 新城市公共施設個別施設計画に沿った施設整備：**新城市公共施設個別施設計画を基本的な整備方針としつつ、園児数の推移見込み、学区や地理的条件、利便性、子どもの安全確保等を総合的に勘案
- 子どもの集団の育ちを確保：**入所人員が恒常的に20名を下回る場合、かつ、3歳以上児で10名以上の集団が確保できない場合は再編を前提とした整備を検討
- 運営形態の検討：**社会情勢の変化などを考慮し、再編を検討する際に運営形態も併せて検討
- 施設環境の充実：**多様なニーズに対応できる教育・保育形態の充実と、継続して適切な療育を受けられる施設環境の充実
- 再編により使用しなくなった施設等の利用：**再編により使用しなくなった施設や敷地は、行政財産としての用途を検討

こども園の現状

園児数はどんどん減っていく・・・

今後、恒常的に入所人員が20人を下回るこども園が増えていくことが想定されます。

表 各地域自治体の園児数の推計結果（児童台帳、住民基本台帳人口データより算出）

地域自治体	園名	定員	R5 (実績)	R6 (実績)	R7	R8	R9	...	R16	R17	R18	...	R26	R27	R28
新城	新城	110	81	71	66	62	59	...	42	40	39	...	32	30	30
	城北	160	129	120	104	100	95	...	67	64	63	...	50	49	48
千郷	千郷東	130	95	109	90	86	82	...	62	60	59	...	51	50	49
	千郷中	90	60	58	57	54	52	...	39	38	37	...	32	32	31
	千郷西	150	93	94	87	84	80	...	61	59	58	...	51	49	49
東郷	東郷東	60	33	37	32	30	29	...	23	22	22	...	20	20	20
	東郷中	110	31	29	30	29	27	...	22	21	21	...	19	19	18
	東郷西	150	104	91	99	96	93	...	73	71	69	...	63	62	62
舟着	舟着	45	20	18	16	15	14	...	11	10	10	...	9	9	9
八名	八名	150	105	86	91	87	83	...	60	57	56	...	46	45	44
鳳来中部	長篠	100	58	55	52	51	49	...	38	37	36	...	32	32	31
鳳来南部	山吉田	45	18	15	14	13	12	...	9	9	9	...	7	7	7
鳳来北西部	鳳来	40	14	15	11	10	9	...	6	5	5	...	4	4	3
鳳来東部	大野	90	25	23	22	21	20	...	14	13	12	...	9	9	9
作手	作手	90	39	29	30	28	27	...	17	15	15	...	9	8	8
合計			905	850	801	766	731	...	544	521	511	...	434	425	418

※入園決定通知時点の園児数を示します。 〇：全園児数が20人未満（「新城市こども園整備指針」より）
 ※園名の「こども園」は省略しています。

敷地の安全性

土砂災害警戒区域に近接・立地している園やがけ地の近くにある園もあります。安全な敷地がいいね

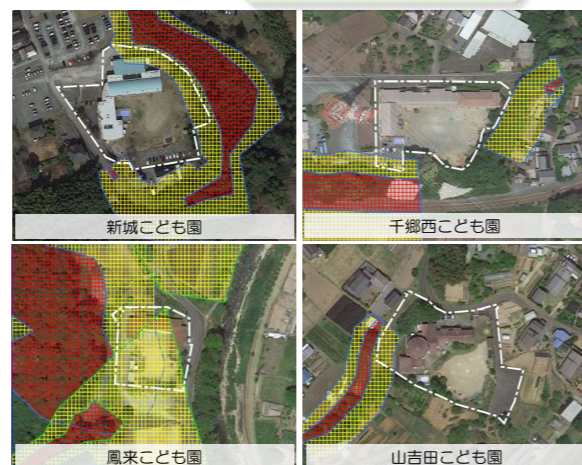


図. 土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域内または近接するこども園の位置

築年数が古く、劣化が進む建物

園舎は築50年・40年前後と築年数の古い施設が多く存在します。また、今回行った現地調査によって、各こども園で劣化が進んでいる状況が明らかになりました。

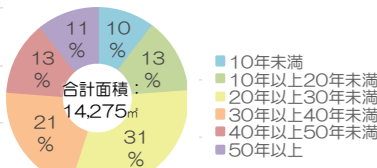


図. 施設面積に占める築年数の割合

図. 施設の劣化状況（柱の腐食・壁のひび割れ・内装の剥がれ）

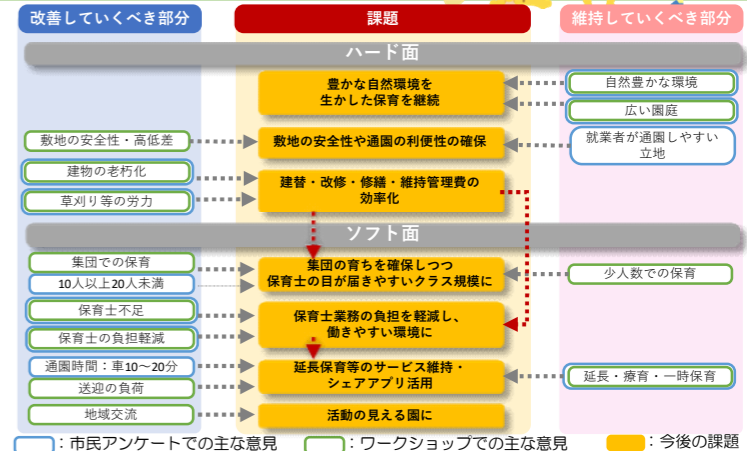
施設の安全性が心配

今後の課題と解決の方針は？

課題の整理

市民アンケート・ワークショップを経て、新城市のこども園の維持・改善していく部分の課題を整理しました。

自然豊かで、広々とした環境が良いところとして挙がりましたが、敷地の安全性・通園の利便性・集団での保育・保育士不足・保護者の送迎負担の軽減・持続可能な保育サービスなどの課題も挙がりました。



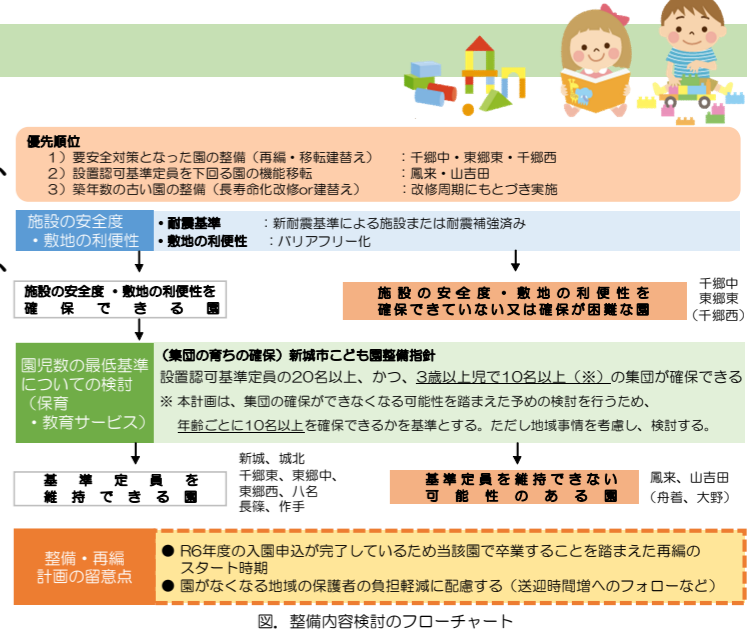
再編・整備の方針

園児数の合計で20人以上、かつ3歳以上児で10人以上を維持できない園は、再編により、集団の育ちを確保していきます。

また、多くの施設では改修時期を過ぎており、長寿命化改修や建替えが必要です。

特に耐震性について要安全対策のこども園があるため、その対策は最優先とします。

建替え事業は、定員を最適化する機会となるため、同じ地域自治区内で安全対策が必要なこども園や、利用率の低いこども園を組み合わせ再編を検討します。



再編・整備計画

すでに集団の育ちを確保できていない園の再編にともなう整備をします！

敷地や施設整備をとまなう園の再編、築年数に応じた園舎の整備をします！

計画的な改修と修繕を引き続き進めます！

施設名	前期					中期								後期										
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28
新城こども園			設計	修繕												設計	改修							
城北こども園										転用					修繕									
千郷東こども園				転用								修繕												
千郷中こども園			設計	解体																設計	改修			
千郷西こども園			転用				設計	解体																
千郷地区新設園		用地検討	測量	交渉	設計	建替																		
東郷東こども園			設計	解体																				
東郷中こども園		設計	改修																					修繕
東郷西こども園							設計	改修																
舟着こども園							設計	解体																
八名こども園											修繕											設計	改修	
長篠こども園				修繕													設計	改修						
鳳来こども園											設計	解体												
山吉田こども園									設計	解体														
大野こども園			転用	設計	改修												設計	解体						
作手こども園												設計	改修											
旧中央こども園			設計	解体																				
旧吉川こども園								設計	解体															

- 凡例-
- 建替
- 解体
- 改修
- 修繕
- 調査・設計
- 空き室転用
- 用地検討・測量・交渉
- 機能移転

